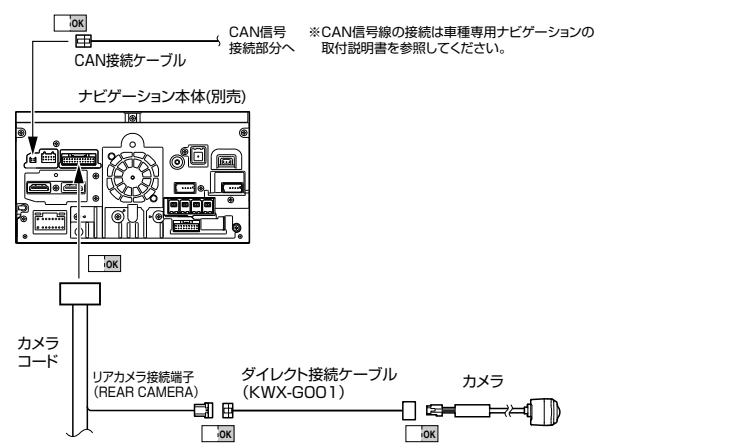


4. 基本接続図 …… 接続することによりOKに✓点をつけてください。

アルパイン製 2017 年モデル 車種専用ナビゲーションとの接続例



Memo CAN 接続ケーブルを接続しない場合は、カメラガイド線は固定式となります。

5. ナビゲーション側のカメラ設定を行う

アルパイン製車種専用ナビゲーションで車種専用チューニングを行うと、車種専用のカメラガイド線を表示できます。以下の手順にて設定してください。

< XF11Z/X9Z/7WZ の場合 >

1. (A) (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング**
 - ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. **メーカーを選択** ▶ **決定** ▶ **車種を選択** ▶ **決定**
3. **接続機器の設定** ▶ **決定**
 - ・インタフェースボックス接続 : **YES-G1000D**
 - ・リアカメラ接続 : **あり** または **なし**
 - ・サイドカメラ接続 : カメラの製品名、または **カメラなし**
 - ・サブウーファー : **あり** または **なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定しない** または **設定する**
 - ・リアビジョン : **あり** または **なし**

※リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョンリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン選択画面が表示されます。
4. **内容を確認** ▶ **決定** ▶ **メッセージを確認** ▶ **はい**
5. **再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。**

Memo アルパイン製2017年モデル以降の車種専用ナビゲーション (XF11Z/X9Z/7WZ) との接続時にはステアリング連動バックビューカメラガイド線が表示できます。
対象ナビゲーション以外との接続時にはカメラガイド線は固定式となります。
詳しい接続方法についてはアルパイン製ナビゲーションの取付説明書を参照してください。
対応ナビゲーションは2017年12月時点の情報です。
対応するナビゲーションにつきましてはインフォメーションセンターへお問い合わせください。

< その他ナビゲーションとの接続時 >

ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。

その他

故障かな?と思ったら



カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな? (症状)	お答えします。(原因)
カメラの映像が出ない。(カメラ以外の映像は正常)	
イグニッションキーが ON 以外の位置になっている。	イグニッションキーを ON の位置にしてください。
正しく接続されていない。	本取付説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
本機が接続されている製品のリバーズ線が接続されていない。	本機が接続されている製品の取扱説明書を参照してリバーズ線を接続してください。

カメラの映像が正常でない。(カメラ以外の映像は正常)

ディスプレイの画面がちらつく。	⇒ 屋光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがありますが故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	⇒ 暗いところを映したとき 夜間照明の光を映したとき カメラ本体付近の温度が高くなったとき
画面が見えにくい。	⇒ 暗いところを映したとき、部分的に明るいうちを映したとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき、画面が見えにくくなりますがカメラの特性で故障ではありません。
カメラの映像がゆれる。	⇒ 取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	⇒ カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。

他

ラジオにノイズが入る。	⇒ シフトレバーがリバーズ時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤーハーネス・ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。
ステアリングがまっすぐな状態でガイドラインが曲がって表示される	⇒ ステアリングの 0 時の位置に合わせて車両のバッチリーのマイナス端子を一度取り外してから再接続してください。